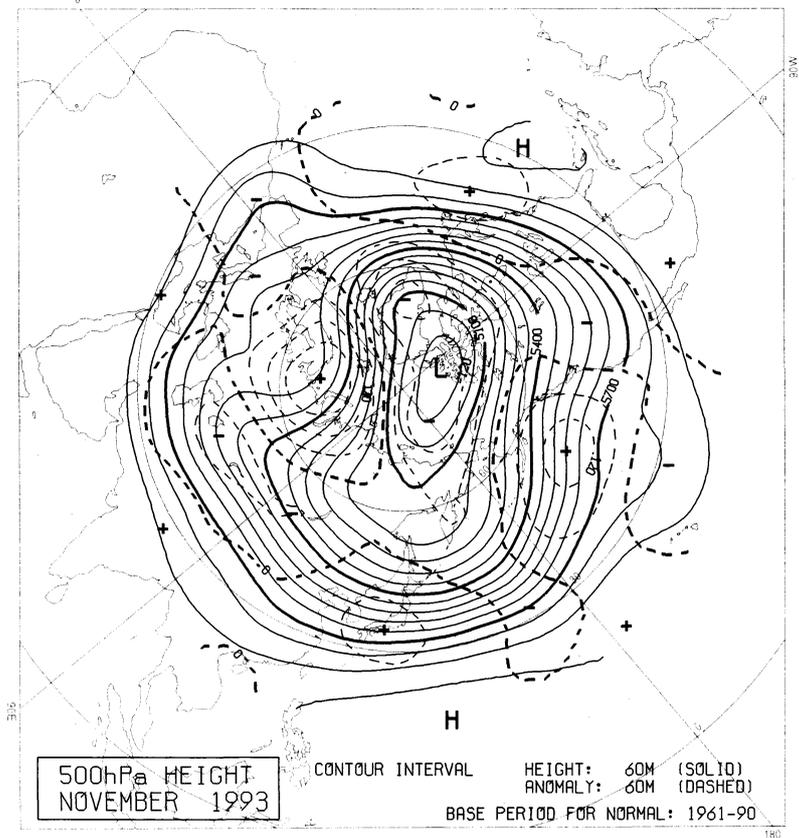


1993年11月の大気大循環と世界の天候 月平均 500 hPa 天気図



(破線は平年からの偏差. 単位m)

表 1 1993年11月の気候表

地点名	気温 °C	偏差 °C	DT/SD	降水量 mm	比率 %	降水 階級	地点名	気温 °C	偏差 °C	DT/SD	降水量 mm	比率 %	降水 階級
パリ	3.5	-3.2	-2.7	28	51	—	カサブランカ	—	—	—	—	—	—
ベルリン	—	—	—	—	—	—	ニオロドサヘル	—	—	—	—	—	—
ローマ	—	—	—	—	—	—	プレトリア	20.2	-0.2	-0.3	90	82	2
イスタンブール	9.6	-2.2	-1.6	139	164	5	バンクーバー	4.5	-1.4	-1.2	63	42	1
モスクワ	-8.0	-6.3	-2.6	4	8	—	ニューオーリンズ	14.4	-1.4	-0.8	62	59	2
オデッサ	-0.5	-6.4	-3.2	27	54	3	セントルイス	6.6	-0.4	-0.3	123	192	5
ニューデリー	20.9	0.4	0.4	0	0	4	サンフランシスコ	13.5	1.0	1.3	37	58	3
カルカッタ	25.0	0.6	0.6	23	134	4	ニューヨーク	9.3	0.9	0.6	35	38	1
ボンベイ	28.7	0.7	0.9	11	105	4	マナウス	—	—	—	—	—	—
ホンコン	21.4	0.1	0.1	120	348	6	サンパウロ	—	—	—	—	—	—
チャンチュン	-4.4	-0.5	-0.3	16	139	4	ロサリオ	20.1	0.0	0.0	96	91	3
ベキン	3.7	-0.3	-0.2	43	642	6	ホノルル	24.6	-0.1	-0.2	8	10	1
シャンハイ	13.3	—	—	77	—	5	タヒチ	26.8	0.7	1.4	47	32	1
バンコク	27.8	0.7	0.9	4	8	—	ダーウィン	29.7	0.4	1.0	91	67	2
マニラ	27.3	0.8	1.3	702	554	5	キャンベラ	15.5	0.3	0.2	67	120	4

11月の世界の天候

11月の北半球 500 hPa 高度天気図では、グリーンランド付近に強い負偏差、スカンジナビア半島付近に強い正偏差が見られた。この正偏差は月を通して存在し、中旬以降に偏差の振幅、領域が共に大きくなり持続した。その他、カスピ海からバイカル湖付近にかけて負偏差域が、日本付近、アラスカ湾付近には正偏差域が存在した。特にアラスカ湾付近の正偏差は3か月以上持続している。

①シベリア中部から西日本にかけての多雨

北京で 43 mm (6.4倍) など、シベリア中部から西日本にかけて多雨となった。また上旬に熱帯低気圧が影響した中国南端部でも平年をかなり上回る降水があった。

②アジア南部の高温

東南アジアやインド北西部など前月に続いて高温となった所が多かった。

③ヨーロッパ北部の少雨

スカンジナビア半島で少雨となった。また長く少雨傾向が続いていたギリシャなど地中海沿岸では多雨傾向となった。

④ヨーロッパの低温

ヨーロッパ中部からヨーロッパロシアにかけては、

月後半に強い寒波に見舞われて広い範囲で著しい低温となり、各地で凍死者や交通の混乱が報じられた。

⑤、⑥アフリカの高温と低温

アフリカ北西部では低温となったが、北東部から中部では前月に続き高温となった。またアフリカ南部でも高温傾向だった。

⑦アメリカ合衆国の多雨

アメリカ合衆国東部から中部で多雨となり、中旬にミズーリ州で洪水の被害が報じられた。また中米諸国でも洪水の被害が報じられた。

⑧アルゼンチンの多雨

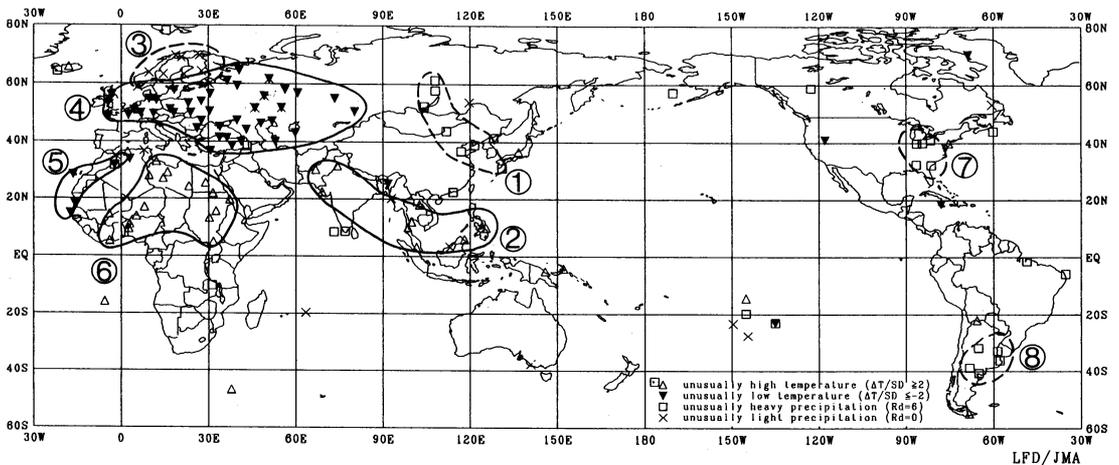
アルゼンチンでは北部中心に多雨で平年の2倍以上の降水量となった所もあり、農作業の遅れが伝えられた。またブラジル北部でも多雨だった。

⑨その他

フィリピンやベトナムでは台風の被害が伝えられたほか、インドネシアやインド南端部でも洪水の被害が報じられた。

またカナダ東部からアメリカ合衆国西部にかけて低温傾向となった。

(長期予報課 千葉剛輝)



1993年11月の世界の異常天候分布図

△：高温 ▼：低温

図中の番号は、本文中の番号と対応している。

□：多雨 ×：少雨

1993年11月の気候表の説明。平均値は、1951～1980年のデータに基づくもの。降水階級は五分位値で、0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。500 hPa 高度場の平均値は1961～1990年の30年平均値。